



# 鹿田小だより



元気いっぱい 勉強こつこつ 親切ハートの  
岡山市立鹿田小学校



令和3年度 第5号 5月18日



## 緊急事態宣言 5月16日～31日



新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まらない中、5月16日、岡山県に緊急事態宣言が発令されました。「緊急事態宣言」は、未知のウイルスなどが蔓延した場合や、国家間での戦争やテロなど、国が危機に陥った場合に発令されるもので、新型コロナウイルス感染症以外で、過去に日本で緊急事態宣言が発令されたのは、1941年に太平洋戦争が始まったときだそうですから、現在の岡山県の感染状況が本当に大変な状況であることが分かります。緊急事態宣言の中、家庭や学校での生活に制限が加わったり、気をつけなければならないことが増えたりすることは仕方のないことですが、子どもたちの、そして私たち自身の健康を守るために、真剣に取り組んでいかなければなりませんね。

保護者の皆様には、家庭でのお子様の健康管理や毎朝の健康観察記録票への記入など、いつもご協力いただきありがとうございます。子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、これからも感染症対策を徹底してまいりたいと思います。今後とも、本校の教育活動につきまして、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

## 創立記念式

5月10日(月)

例年は全校児童が体育館に集まり、創立記念の話の後、6年生のわくわくハーモニーを行っていましたが、新型コロナウイルス感染症のため、テレビ放送で行いました。

明治26年御野郡鹿田尋常小学校ができてから、今年で128年目を迎えました。今年の創立記念の話では、学校の移り変わりに合わせて、学校の周りの様子がどのように変わってきたかということについてお話ししました。

一番上の図は今から1000年ぐらい前の鹿田学区を表しています。色の濃くなっている部分は海だった部分で、「鹿田庄」や「戸隠宮(今の石門別神社)」という文字が見えます。

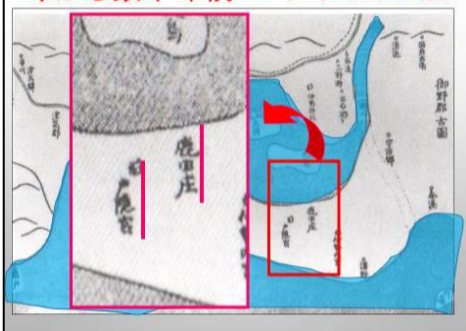
2番目の地図は今から150年ぐらい前の様子で、石門別神社の南側に鹿田小学校はまだできていません。

3番目の地図は、今から120年前のもの。鹿田小学校の東側(この写真では左側が北になります)に、今の宇野線が通っていました。「鹿田停車場」という駅も存在していたようです。

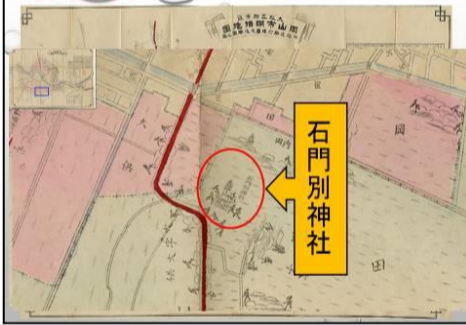
今の場所に学校が移ったのは昭和2年、今から94年前です。昭和48年に大元小学校と分離するまでは、一番下の地図のように大元小学校のすぐそばまでが鹿田小学校の学区でした。

今まで鹿田小学校で学んだ多くの子どもたちや保護者、地域の皆さんの思いや願い、そして伝統を受け継ぎ、さらに素晴らしい学校にしていこうと話しました。

今から数千年前⇒千年ぐらい前



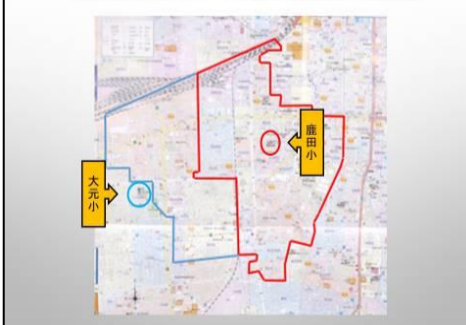
明治時代 今から150年ぐらい前



明治34年 今から120年前



昭和48年 今から48年前



## 校外学習にいきました

3年生は後樂園とサウスヴィレッジに行きました。後樂園では馬場の長い道を歩いたり、音楽で学習する「茶つみ」に出てくる茶畑の見学をしたりしました。サウスヴィレッジでは昼食の後、塔に上り、遠くまで広がる田の様子を観察しました。



6年生は津島遺跡見学と吉備路散策に行きました。竪穴式住居や水田跡を見学したり、グループに分かれて古墳や国分寺などを巡ったりしました。日々の学校生活ではできない貴重な体験ができ、これから始まる歴史学習に期待を膨らませました。



5年生はJFEスチールとライフパーク倉敷へ行きました。鉄ができる様子は大迫力でした。JFEの敷地内には信号などもあり、まるで小さな町のような様子でした。ライフパーク倉敷では、科学について、展示物を見たり遊んだりして、体験的に学ぶことができました。



## 租税教室～6年生～

6年生の社会科を以前は歴史学習から始めていましたが、現在は社会の仕組みや政治について、最初に学習することになっています。そこで、5月7日にゲストティーチャーをお招きし、私たちの生活にとって欠かせない存在である「税」について、その仕組みや重要性についてお話を聞きました。税金がどのように使われているのか、知らなかったことも多く、よい学びになりました。



## 学校長のつぶやき ～整理整頓～

あるデータによると、仕事に探し物をする時間は1年間で150時間。年間250日働いているとすると、1日では平均36分間も探し物をする計算になるのだそうです。長時間勤務が課題となっている現在、この探し物の時間を減らしていくことが、仕事の効率化や働き方改革にもつながっていきそうですね。では、どうすれば探し物の時間を減らすことができるのでしょうか。その答えは簡単、「整理整頓」です。整理も整頓もどちらも「整った状態にする」という意味がありますが、整理にはもう一つ「不要なものを処分する」という意味もあります。整理整頓に関する書籍は多く、また「整理整頓アドバイザー」を仕事としている方も多いため、整理整頓への関心やニーズの高さがうかがえます。整理整頓のコツは、①必要以上に物を持たない。(これが「整理」ですね。)②物の置き場所を決める。(物の住所を決めるという言い方もしますね。)③物の置き方を決める。(重ねる収納ではなく、立てる収納がよいのだそうです。)④使ったら元の場所に、元あった状態に戻す。(これが一番大切なのではないでしょうか。)⑤収納も腹八分目。(何事も余裕が大切。)他にもコツはあるのですが、体のダイエットと同じで、リバウンドしないようにキープし続けること、これが一番難しいかもしれませんね。

